



ニュースリリース 平成 27年 5月 21日

**<企画展>「西洋陶芸ポーセレン・レースドール 鳴神布未代展」—常陽史料館—**

常陽銀行(頭取 寺門 一義)は、このたび、常陽史料館(館長 館野 孝男)において「西洋陶芸ポーセレン・レースドール 鳴神布未代展」を開催しますので、下記のとおりお知らせいたします。

「ポーセレン・レースドール」は、18世紀のヨーロッパで宮廷貴族のために作られた伝統的な磁器人形のことです。液状の磁器土をレースに染み込ませて高温焼成することで、繊細なドレスを磁器で表現しているのが特徴です。

水戸市在住の人形作家・鳴神布未代さんは、18年にわたりレースドールの制作に取り組み、自身がイメージする人物や物語等をテーマに数多くの作品を手掛けています。また、自宅等で教室を主宰するなど、レースドールの普及にも努めています。

本展では、優しく柔らかいレースの質感を磁器で表現した鳴神さんの作品をご紹介します。

つきましては、多くの皆さまにご覧いただけますようご高配を賜りたくご案内申し上げます。

## 記

企画展:「西洋陶芸ポーセレン・レースドール 鳴神布未代展」

作者: 鳴神 布未代(人形作家)

会期: 5月26日(火)~7月12日(日)

休館日: 毎週月曜日

開館時間: 10:00~17:45

会場: 常陽史料館 アートスポット(入場無料)